
今日のか

2020年1月13日～1月19日

翻訳 村越克子
中野雄貴

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

1月13日(月)

救いの泉

聖書朗読 イザヤ書 12：1～6

あなたがたは喜びながら救いの泉から水を汲む。 イザヤ書 12：3

聖書の中の多くの重要な出来事が泉（井戸）の近くで起きています。ヤコブとモーセは2人とも、井戸の所で妻に出会いました。イエス様はスカルという町にある井戸でサマリヤの女に会われました。イエス様はサマリヤの女に「わたしに水を飲ませてください」と言われ、彼女は最初、ユダヤ人が異邦人に話しかけ、しかも女性に話しかけることに驚きました。イエス様は「あなたに水を飲ませてくれる者がだれであるかを知っていたなら、あなたのほうでその人に求めたことでしょうか。そしてその人はあなたに生ける水を与えたことでしょうか。」と言われました。

ヨハネは、イエス様のことを生ける水の源として正しく言い表しています。生ける水は救いの泉から汲まれます。救いの泉から汲まれた水は、私たちに永遠の命を与える力を持っています。

「あなたがたは喜びながら救いの泉から水を汲む」とイザヤは言っています。「喜び」という言葉は、神様の救いを言い表すために聖書全体を通して用いられています。その喜びを経験したなら、どうして喜びが救い主への信仰の中心にあるか分かります。喜びは、信仰という泉から汲む者みんなにとって豊かで素晴らしいものです。そして、その泉の水はイエス様が豊かに与えてくださっているのです。

讃美歌 501

祈り 親愛なるお父様、私たちが救いの泉に導いて、生ける水を飲ませてください。私たちはあなたの愛と救いに渇いています。そして、唯一あなただけが与えてくださることができる喜びを心から望んでいます。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ケン・スコット
テネシー州、ナッシュビル

1月14日(火)

恐れるな

聖書朗読 イザヤ書 41:10~20

私は、神に信頼しています。それゆえ、恐れません。人が、私に何をなしえましよう。

詩篇 56:11

(地震や台風などのときに) スマホやケータイが「警告」を発すると、ドキッとしますよね? 警告は、世界で災害などの悲劇が起きていることを告げます。でも、今日の聖句にあるイザヤの警告には、一般的な警告にはない新しい点があります。それは、イザヤの警告が単に悲劇を告げているのではなく、全世界に行きわたる告知だということです。警告があると、起きる前に何が起こるかがわかります。現実的には、創造の始まりから悲劇がずっと起こっています。イスラエル人がバビロン捕囚から解放され、エルサレムに帰還する間、どのような警告があったか想像できますか?

特に、自分自身や知り合いの誰かに、このような苦難が起きたら、私たちはすぐに苦痛を感じ、また何が起こるかもしれないので、恐怖状態に陥りやすくなります。

聖書を読むと、恐れるなど勇気づけられます。神様が常に私たちとともにいてくださり、神様がご支配されています。悪いことが起こらないと言っているわけではありませんが、私たちは神様のものなので、神様が守ってくださいます。

このことを思い起こさせてくれるのが聖書です。聖書を暗記することは、とても重要なことだと思います。そうすることで、自分だけではなく、励ましを必要としている周りの人たちに即座にみことばを語ることができます。どこにいても、聖書を暗記していればみことばが自分のうちに宿っています。

讚美歌 II 80

祈り お父様。私たちは、あなたの御手のうちにあります。あなたの愛情を信頼し、あなたのご計画と平安をたたえます。

イエス様のお名前によって。アーメン。

キャロリン・イェーツ
ノースカロライナ州、ローリー

1月15日(水)

日々、目をさましたさい

聖書朗読 イザヤ書 60:1~9

眠っている人よ。目をさませ。死者の中から起き上がれ。そうすれば、キリストが、あなたを照らされる。

エペソ5:14

朝起きて、太陽の光を見るのが好きですか? 私は大好きです。特に曇りや雨の日が数日続いたあとは、太陽の光の暖かさを見て、感じて、外に出るとワクワクします。光は、なんてポジティブなものなのでしょう。神様が光を創造され、イエス様が光です。

預言者イザヤは神様との多くの約束を分かち合います(私は神様のお約束が好きです。あなたではありませんか)。「あなたの上に主が輝き、その栄光があなたの上に現れる。」(2節)。神様がこの世を支配され、今日も私たちに光を当てくださり、私たちの人生を神様のご計画に導いてくださいます。神様の「時」を待っている間は、辛抱強さが求められますが、神様を固く信じる心は私たちのものです。そして、私たちは光を見るのです。

この世の中において、キリストという光がこれまで以上に必要とされています。神様の子どもとして、私たちは、神様の光と愛を浴び、それぞれの場において丘の上の光となります。真実と正義を愛情深く語ります。そして、私たちは神様の御恵みを示す愛の行ないをするために毎日目をさましています。

イエス様は私たちの光であり、イエス様のご栄光が私たちの温かさであり、イエス様の光は太陽のように私たちを照らしてくださいます。

こどもさんびか 83 (ひかりひかり)

祈り 親愛なるお父様。未来で待っている御国は私たちを安心させ、慰めます。この地上で光を見て、私たちの救い主でいらっしゃる御子という光を喜びます。他の人たちがあなたを見ることができるよう、今日、私を通して輝いてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

スコット・ウッドリー
テネシー州 キングストーン

1月16日(木)

私はまだ若くて

聖書朗読 エレミヤ書 1:1~19

ああ、神、主よ。ご覧のとおり、私はまだ若くて、どう語っていいのかわかりません。
エレミヤ 1:6

この間、孫娘がピアノ教室でうまく弾くことができないことを悔しがって、自分自身を叩いていました。若い人たちは、何をやるにしても、常に自分のことを叱りたくなるときがあります。孫娘に、「また自分を蹴ったり、ぶったりするの?」と聞いたら、「すると思う」と彼女は言いました。

自分のことを過小評価するのは、過大評価すると同じくらい大きな問題になり、物事を成し遂げる際に、特に神様のために何かを成し遂げることの妨げになることがあります。今日の聖句では、神様はエレミヤに次のようにお話しになっています。(1)わたしはあなたを知っている。(2)わたしはある人々のもとにあなたを遣わす。(3)まだ若い、と言うな。(4)わたしはあなたに言うべきことばを授ける。(5)わたしはあなたとともにいるので、恐れるな。(6)あなたが助けを必要とするとき、わたしはあなたを助ける。

これらのことばは、エレミヤのためだけのものではありません。私たちひとりひとりが、みことばや、神様の誠実さについての自分自身の人生体験をもって、人を励ます機会を神様から与えられています。神様は、私たちが混乱したときに、私たちを救ってくださり、恐怖を取り除いてくださるために、そこにいてくださいます。「私はまだ若い」と言うべきではないし、あなたは自分が神様の子どもであることに自信持つことができます。だから、自分自身をぶったり、けったり、あるいは過小評価するのをやめて、神様の召しにお応えしましょう。

讚美歌 II 150

祈り 主よ。日々、人と歩いたり話したりするときに、私に示してくださる神様の道を見ることができるよう助けてください。私のことを知ってくださり、あなたの召しに従うために、まさに必要なものを与えてくださりありがとうございます。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ジェス・パターソン
テキサス州 ラボック

1月17日(金)

ときめき

聖書朗読 哀歌 5:15~22

こうして私のたましいは、主にあって喜び、御救いの中にあって楽しむことでしょう。
詩篇 35:9

「もう笑わない」—これはある女性が私たちに言った言葉でした。あなただったらこう言われたときにどのように返答し、また何を言わないでおくでしょうか。落ち込んだり、喜びを感じられない人に私たちは同情的になります。

私は最近、Netflix で『~人生がときめく片付けの魔法~Marie Kondo』を視聴しました。この番組は片づけ専門家、近藤麻理恵が、アメリカ人家族の家を訪問し、彼らの家を整理して片付けるのを手伝う、という内容です。彼女が整理整頓において重視するのがその物が自分をときめかせてくれるかどうかでした。もしそれが何の意味もないものであったら、ありがとうさよならと思いつけて捨てるのです。私も彼女の片づけ術を実行するようになってから、さらに幸せ度がアップするようになりました。

間違った神を信仰し、愛して下さる本当の神様から目を背けていたため、イスラエル人は喜びを失っていました。大変な苦難の中にあつた彼らは真の神様の下で再び正しく生きることを願いました。

私たちは自分の持ち物だけではなく、態度や振る舞いを整理整頓することができるのではないのでしょうか。不必要な行いにサヨナラすることで、さらなる喜びを得ることができるのではないのでしょうか。

讚美歌 II 191

祈り 天にいますお父様。あなたは私たちが生涯をかけてたたえるべき方です。あなたに喜んでもらうことこそが人生の目的です。
イエス様によりて。アーメン。

キャサ・ウィンザー
カリフォルニア州 サンディエゴ

1月18日(土)

裁かないで下さい

聖書朗読 マタイ 7:1~5

うわべによって人をさばかないで、正しいさばきをしなさい

ヨハネ 7:24

多くの人がこのヨハネ7章2節の言葉を聞いたことがあり、また自分に言い聞かせたことがあるのではないのでしょうか。最近私は、神経質な判断が増えているように感じています。見た目、食習慣、その他さまざまなことがやり玉にあがります。私が通っているジムにはいたるところに”No judgement zone”(判断しない場所)と書いてあります。どれくらいの重りを持ち上げられるか、どれくらいの長さ走れるかなどは重要なことなのでしょう。最近の神経質すぎる判断に対し何か示唆的な言葉に感じます。

比較されているなど感じることはとても多く、そんな時、「さばいてはなりません、さばかれないためです」(マタイ7:1)というイエス様の御言葉を思い出します。イエス様は人のあら捜しをしてケチをつけるようなことについて述べています。全ての批判的思考を禁止しているものではありません。後ろ向きに考えるよりむしろ、賢く考えることを呼び掛けているのです。

ガラテヤ書6章1節には、もしも誰かが間違った道に進んでしまったのなら、御霊に満たされた人が、やさしく彼を正しい道に戻す必要性が書かれています。そしてその御霊に満たされた人も、兄弟の眼の中のちりに気が付くその前に、自分の目の中の梁に気が付くことでしょう。私たちは、神経質に人を裁く人より、必要な時に真心を持って正してくれた人に感謝するでしょう。

讃美歌 285

祈り 主なる神様。私たちが人を勝手に裁くことがありませんように。私たちが誰かの助けとなることができますように。愛する隣人が私たちを正してくれたとき、それに十分に感謝することができますように。アーメン。

デイル・フォスター
テキサス州 サイプレス

1月19日(日)

前もってすることは?

聖書朗読 マタイ 7:24~27

なぜ、わたしを「主よ、主よ」と呼びながら、わたしの言うことを行わないのですか。
ルカ 6:46

山上の垂訓はビックリする形で終わりました。一教えに従った家のみが困難に立ち向かうことができたのです。嵐は避けられなくとも、家の崩壊は避けることができます。愚かな人ももしも賢い人と同じようにしてれば家が壊れることはないのです。

この説教の締め括りにあたり、イエスは約束と警告とを発しています。イエスのことばを聞いてそれを行なう者はみな、倒れることはなく、またそうで無いものは倒れてしまいます。やるかやらないかで結果は変わってしまうのです。

今日の選択が未来を決めるのです。毎日私たちは家をどこに造るかを選択し続けることができます。嵐がやってきたとき、人生で私たちが何を選択したかが見えてくるのです。

私たちが将来住むことになる神の王国のため、イエス様が描き教えてくれた設計図をしっかりと見る必要があります。この例え話はイエスこそが人生を築くための重要な選択肢であると私たちに思い出させてくれます。

わがきみイエスこそ すくい岩なれ
主イエスの外には よるべきかたなし

讃美歌 280

祈り お父様、今日もイエス様の御言葉の上で歩んでいくことができますように。いつか来る嵐のための準備をできますように。アーメン。

デビット・ギルソン
テキサス州 コマース